



アートを
地域の
プラットフォームに
innovate networking
platform connecting
creative community
with the rest of
society

アートよし

地元よし

未来よし

新・三方よしのつくり方

— 神山町はなにを投資したのか？ —

米原市上丹生木彫体験 (Biwako Backroads 提供)

2020 年

10月18日 日 14:00~17:00
(受付 13:30~)

滋賀県立文化産業交流会館小劇場

滋賀県米原市下多良 2-137 JR 米原駅西口より徒歩 7 分

入場無料 会場定員 50 名 (要申込、先着順)

事前申し込みによりオンライン参加 (zoom 利用) もできます。

滋賀県で育まれた近江商人の「三方よし」の精神を、
アートを柱に次世代へつなぐ「新・三方よし」に
発展させるシンポジウムを開催します。

プログラム

□ 基調講演

講師 大南信也氏

徳島県神山町 NPO 法人グリーンバレー理事

□ パネルディスカッション

パネリスト 大南信也氏

松井ライディ貴子氏 (Biwako Backroads 代表)

竹内清臣氏 (東近江市職員)

司会進行 山下里加氏 (京都芸術大学教授)



徳島県神山町



ことうへムスロイド村 (滋賀県東近江市)

主催／ 滋賀県立文化産業交流会館、文化・経済フォーラム滋賀

共催／ 公益財団法人滋賀県産業支援プラザ

本事業は、地域の潜在的な可能性を探索し、文化と産業の連携による地域経済の振興と持続可能な創造活動の実現を目指して開催します。



大南 信也
Shinya Ominami

NPO 法人グリーンバレー理事

1953 年徳島県神山町生まれ。米スタンフォード大学大学院修了。1990 年代初頭よりアートや環境を柱に地域と世界をつなぎ、グローバルな視点での地域活性化や、ワーク・イン・レジデンスによる若者や起業家の移住、IT ベンチャー企業のサテライトオフィス誘致による雇用の創出などに取り組む。クリエイティブに過疎化させる「創造的過疎」を持論に、多様な人が集う「せいかいかみやま」づくりを進めている。「イン神山」<https://www.in-kamiyama.jp>



松井ライディ 貴子
Takako Matsui-Leidy

Biwako Backroads（ビワコ・バックローズ）代表

鳥取県生まれ滋賀県育ち。イースタンミシガン大学にて文化人類学を専攻後、就業を経て、同大学大学院の言語学修士課程に進み異文化間コミュニケーションを学ぶ。大手メーカーで通訳・翻訳として長年従事したのち 2013 年に独立。中小企業の海外展開サポートや外国人観光客誘致に関わる。米原 SOHO ビジネスオフィス入居を経て、2019 年、地域に根づく着地型観光を自ら実践するため、米原市にてインバウンドツアー事業 Biwako Backroads の立ち上げと運営を行う。<https://www.biwakobackroads.com/ja/>



竹内 清臣
Kiyoomi Takeuchi

東近江市湖東支所ヘムスロイドの杜まつり担当

1983 年滋賀県近江八幡市生まれ。大阪外国語大学（現大阪大学外国語学部）卒業後、民間企業、公益法人に勤務した後、2014 年東近江市役所入庁。税務、福祉部門を経験し、2019 年より湖東支所にて、湖東地区のまちづくりや福祉団体の支援に携わる。プライベートでは（特非）日本ファシリテーション協会関西支部副支部長の顔を持ち、まちづくりなどの各種会議、ワークショップ、研修でのファシリテーターとして近畿圏を中心に活動している。「ヘムスロイド村」<http://www.koto-hems.com/index.html>



山下 里加
Rika Yamashita

京都芸術大学教授、アートジャーナリスト

和歌山県生まれ。京都教育大学を卒業後、フリーランスのアートライターとして活動。美術館の閉館問題を機に大阪市立大学大学院創造都市研究科で学ぶ。現在は、京都芸術大学アートプロデュース学科で「はじめての文化政策」「アートで地域を活かす」等を教授しつつ、（一財）地域創造が発行する専門誌『地域創造』を中心に文化によるまちづくりを全国 100 カ所以上の取材・研究している。<https://www.facebook.com/rika.yamashita.10>

文化・経済フォーラム滋賀

文化活動を経済や市民が支えて活発にすることで、地域を元気づけ、うるおいのあるまちにしようと 2011 年に発足。事務局はびわ湖ホール内、会員は文化、経済、行政、メディアなどの約 180（個人・団体・法人）。

クリエイターや起業家が集まる徳島県神山町から、町の発展を牽引してきた NPO 法人グリーンバレー元理事長の大南信也氏を講師にお招きします。「IT ベンチャーが徳島の山奥の町に続々とやってきた」という NHK の報道から 10 年経ち、「発酵の段階」に入り始めた神山町。現在は、起業家が集まると必ず話題になる次世代型の教育に挑もうとされています。その土壌は 20 年以上続くアーティスト・イン・レジデンスで培われました。前半は、今も「神山町の生命はアート」という大南氏の講演をおきします。

滋賀県は近江商人の「三方よし」の精神を生んだ土地です。ここで私たちは次世代へとつなぐ「新・三方よし」を提案したいと考えています。後半は大南氏と、滋賀県で地域に根づく着地型観光を目指す起業家、地域でまちづくりや福祉を担当する市職員をパネリストに、次世代の三方よしを探ります。

プログラム

基調講演

「神山町はなにを投資したのか？」
講師 大南信也氏

パネルディスカッション

テーマ「新・三方よしのつくり方ー投資とリターンー」
パネリスト
大南信也氏、松井ライディ 貴子氏、竹内清臣氏
司会進行
山下里加氏

事業コーディネーター

山下里加氏
藤原昌樹氏（彫刻家、桃山学院教育大学准教授
文化・経済フォーラム滋賀企画推進員）

申込み

参加申込書をファックス送信、または滋賀県立文化産業交流会館のウェブサイト専用エントリーフォームから。オンライン参加の方も事前にお申し込みください。
申し込み期限：10 月 15 日（木）

滋賀県立文化産業交流会館
〒521-0016 米原市下多良 2 丁目 137
電話 0749-52-5111 FAX 0749-52-5119
bunsan@biwako-arts.or.jp
<https://www.s.bunsan.jp>



文化産業交流会館 検索

問い合わせ先

文化・経済フォーラム滋賀事務局
（公益財団法人びわ湖芸術文化財団内）
電話 077-523-7146 FAX 077-523-7147 bunka-keizai@biwako-arts.or.jp

10/18 シンポジウム（ビジネスカフェ）参加申込書 FAX 0749-52-5119 申込期限 10/15（木）

（ふりがな）

お名前 _____

ご住所 〒 _____

電話番号 _____

メールアドレス（オンライン参加をご希望の方は必ずご記入ください。） _____

お選びください

☐ 会場で参加

☐ オンラインで参加（※）

（※）zoom を利用します。参加用 URL は前日までにメールアドレスへ送信します。

■新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、変更または中止になる場合もございます。
■会場で参加される方はマスク着用にご協力ください。体調がすぐれないとお感じの方は、ご来場をお控えください。
■申込期限日後の参加方法の変更はお受けできません。ご了承ください。